

プロテクトシル® BHN

国土交通省「NETIS」登録商品 No. KK-120047-VR

東・中・西日本高速道路（株）

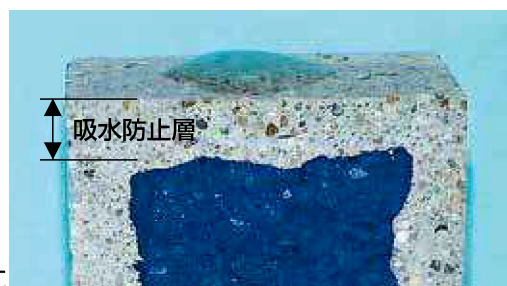
「構造物施工管理要領（平成24年7月）シラン系コンクリート表面含浸材」規格適合品

高浸透タイプ 含浸系表面保護材

プロテクトシル® BHN [Protectosil® BHN] は、アルキルアルコキシシラン単体の無溶剤で無色透明な液体です。コンクリートの表面に塗布するだけでコンクリート中に深く浸透し、かつ化学的に結合して吸水防止層を形成することにより、水や塩化物イオン等の鉄筋コンクリートに対する劣化因子が外部から侵入するのを阻止します。

特 長

1. 素材の外観、質感を変えません。
2. 無溶剤タイプで環境に優しい材料です。
3. 塩化物イオンや酸性雨等の劣化因子となる水の侵入を防ぎます。
4. アルカリ骨材反応及び凍結融解による劣化を抑制します。
5. 水蒸気透過性に優れます。
6. 上塗り材の施工ができます。
7. 低粘性で微細なクラックにも浸透し、吸水防止層を形成します。
8. 塗布量を 0.3 l/m^2 とすることで、「北海道開発局道路設計要領」に適合。



用 途

- コンクリート構造物
- レンガ、セラミックタイル

使用量

- $0.2 \sim 0.3 \text{ l/m}^2$

材料物性値

項 目	測 定 値	試験方法
外 観	無色透明液体	—
成 分	アルキルアルコキシシラン	—
有効成分濃度 (%)	98～100	—
密 度 (g/cm ³)	0.88	DIN 51757
平均浸透深さ (mm)	0.2 l/m ² : 4～8 0.3 l/m ² : 6～10	—
沸 点 (°C)	≒ 186	DIN 51757
粘 度 (mPa・s)	0.95	—

注) 平均浸透深さの測定値は、W/C60%のコンクリートで行った室内試験によるデータであり、保証値ではありません。

使用方法

1. 施工面は高圧洗浄等により油脂、汚れ、塵垢等を除去して清浄な面にしてください。また欠損部やひび割れは、予め補修モルタル等で補修してください。
2. 施工面を乾燥面としてください。
(表面含水率8%以下推奨)
3. 施工はスプレーガン・ローラー・刷毛等を用いて均一に塗布してください。
4. 垂直面への施工は、下部から上部へ向かって塗布してください。

プロテクトシル[®] BHN

試験結果例

東・中・西日本高速道路（株）「構造物施工管理要領（平成24年7月）シラン系コンクリート表面保護材」

要求性能	性能照査	基準値	試験結果
外観変化	外観変化	外観を変化させないこと	含浸による外観変化がない
含浸性	供試体での含浸深さ	4.0mm以上	4.4mm
塩化物イオン侵入阻止性	耐候性試験後の塩化物イオン浸透抑制率	90%以上	100%
透水および吸水阻止性	透水抑制率	透水を抑制すること	89%
	吸水抑制率	吸水を抑制すること	89%
水蒸気透過性	透湿性	透湿性を有すること	90%

注）使用量：0.2 ℓ / m²

施工上の注意事項

1. 使用前に容器を良く振ってから使用してください。
2. 水等での希釈をして使用しないでください。
3. 施工気温は5～40℃の範囲で施工してください。尚、雨天（施工後4時間以内に雨が予測される場合も含む）及び強風の時には施工しないでください。
4. アスファルトに付着すると、アスファルトを軟化させる恐れがありますので、養生を行ってください。

使用及び取扱上の注意事項

1. 保管は0℃以上～40℃以下の室内にしてください。
 2. 密閉した室内で使用する場合は、十分に換気してください。
 3. 目に入った場合は、浄水で十分に洗浄し、専門医の診察を受けてください。
 4. 誤って飲み込んだ場合は、水または、牛乳を飲ませただちに専門医の診察を受けてください。
- ※詳しくは安全データシート（SDS）をご参照ください。

包装形態

17ℓ/缶